

記入例

在マレーシア日本大使館 2025年11月20日改訂

両親が結婚しており、
両親が日本人の場合

・黒インクのペン／黒のボールペンで丁寧に書きください。
(鉛筆・消せるペン使用不可)。
「署名」及び「印」以外の部分はパソコン等で入力・印刷したもので可。

・出生届、出生証明書及び戸籍上の氏名はすべて一致していることが原則ですが、相違がある場合はその理由を「その他」欄へお書きください。

【届出日】
窓口での届出日を記入

【子の氏名】
・「氏」は戸籍の筆頭者と同じ。
・「名」は、常用漢字及び人名用漢字、カタカナ、ひらがなのいずれかに限られます。「・」や「、」等の符号は使えません。

【父母との続柄】
・父母を同じくする子について、生まれた順に長男／長女、二男／二女、三男／三女等と記入

【生まれたとき】
・生年月日は和暦で記入
・夜の12時は、午前0時
・夜の12時は、午後0時

【生まれたところ】
別紙の「病院所在地の日本語表記一覧表」を参照の上記入下さい。

【住所】
マレーシア国民登録所（JPN）発行の出生証明書上の住所を日本語で記入（郵便番号は記入不要）

【父母の氏名、生年月日】
・戸籍簿のとおり父母氏名、生年月日（和暦）を記入
・子が生まれた時の年齢を記入

【本籍及び国籍】
・戸籍簿のとおり本籍の表示、筆頭者と父母の国籍を記入
・「1-1」のように略記又は「1」は使用せず、「1丁目1番」のように正確に記入

【その他】
・JPN発行の出生証明の発行日を和暦で、登録所を日本語で記入
・出生届の氏名とJPN発行の出生証明書上の氏名が異なる場合、見本を参考に全て日本語で記入

届出人の【署名】
署名欄、押印欄共に、空欄のまま当館へご持参下さい。当館窓口にて署名いただきます（押印任意）

日中に連絡可能な当地の（携帯）電話番号及びメールアドレスを丁寧に記入して下さい。

出生届

令和7年11月15日届出

在マレーシア日本国大使館
総領事

受理 令和 年 月 日			
第		号	
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票
附票	住民票	通知	



(フリガナ)	ガイム	ショウ	父母との続柄	☒ 嫡出子 (= ☒ 男 ☐ 女)
子の氏名	外務	省		
生まれたとき	令和7年11月10日		☒ 午前 ☐ 午後	0 時 45 分
生まれたところ	マレーシア国 クアラルンプール市 ブキットパンタイ通り 8番			
住所	マレーシア国 クアラルンプール市 モントキアラ キアラ4通り 5 オークレジデンス@キアラ163 B-1-10			
世帯主の氏名	外務 省蔵	世帯主との続柄	子	
父母の氏名	父 外務 省蔵	母 外務 花		
生年月日	平成2年8月5日 (満35歳)		平成2年12月20日 (満34歳)	
(子が生まれたときの年齢)				
本籍及び国籍	東京都千代田区霞ヶ関2丁目1		番地	1
筆頭者の氏名	外務 省蔵	父の国籍	日本	母の国籍 日本
同居を始めたとき	令和元年11月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☒ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤務者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約者は5) ☐ 4. 3にあってはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約者は5) 国勢調査の実施年にのみ、記入いただきます。詳細は、当館窓口等にてご案内します。↓			
父母の職業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)			
父の職業	02		母の職業	03
その他	日本国籍を留保する ☒ 署名 ☒ 記入不要 ☐ 印 (※押印は任意)			
届出人	令和7年11月12日マレーシア国クアラルンプール市セプテ地区国民登録所発行の出生証明書を添付。 父母ともにマレーシア市民ではなく、永住権も有しないことから出生子はマレーシア国籍を有しない。			
住所	マレーシア国 クアラルンプール市 モントキアラ キアラ4通り 5 オークレジデンス@キアラ163 B-1-10			
本籍	東京都千代田区霞ヶ関2丁目1		番地	1
筆頭者の氏名	外務 省蔵			
署名	空欄のまま当館へご持参下さい。		印	空欄で持参
(※押印は任意)			平成2年8月5日生	
事件簿番号				

(届出人の連絡先及び電話番号 TEL: 012-345-6789 / EMAIL: ryo@kl.mofa.go.jp)